

要請番号 (JL63616B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	G158 理科教育		グループ型	交替2代目	2年	・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省ルワンダ教育委員会

2) 配属機関名 (日本語)

ムハンガ教員養成校

3) 任地 (南部県ムハンガ郡ショグウェ) JICA事務所の所在地 (キガリ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同校は南部県ムハンガ郡に位置し、2010年に小学校教員養成を目的として設立された公立の教員養成校(日本の高等学校レベルに相当)である。年間予算は19万米ドル(2015年)。2016年現在の全校生徒数は696名、内訳は男子228名、女子468名。外国の援助は、2011年から2015年までの4年間、英国VSOのボランティアが教授法の指導を行っていた。学校には英国VSOによって建てられた教授法を勉強するための教室がある。現在、ボランティアの受入はJOCVのみである。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダ国は、科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。また、理論重視の教育への反省に基づき、実験を取り入れた効果的な授業実施が求められている。配属校には実験室がなく、実験授業を行うために必要な物品も不足しているため、近隣にある私立学校から、お金を払って実験室を借りている状況である。現在、初代隊員が生物のクラスを担当しており、現場にある限られた資材を利用しながら活動を実施している。これらの活動を継続し、実験授業の定着化を図るために、後任ボランティアの要請がなされた。ボランティアにより組織されている理数科分科会が企画するワークショップへの参加や、課外活動としてのサイエンスクラブの運営、日本文化紹介にも期待が寄せられている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

化学か生物の授業を担当し、以下の活動を行う。

1. 高校レベルの化学か生物のクラスを担当する。
2. 実験を積極的に取り入れた授業の推進を図る。
3. 同僚の教員に対し、実験を取り入れた授業に関する指導及びアドバイスを行う。
4. ボランティアにより組織されている理数科分科会に所属し、ワークショップへの参加・運営支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。ただし、近隣の私立学校に実験室があり、器具等も完備されている。有償で利用可能(1日約4500円)。

4) 配属先同僚及び活動対象者

学校長:女性、大卒、40代
カウンターパート:男性、大卒、30代

同僚:教員20名、大卒、20～40代

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒）理系 備考：査証の取得のため

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～30℃位）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

- ・ 英語の語学レベルがAの場合は、訓練言語はフランス語で実施することを推奨する。